

2011年度のトピックス (4月～9月)

情報機器事業で、欧米企業を相次ぎ買収

(4月～9月)

情報機器事業分野では、ITサービス力などの強化を図るため積極的なM&Aを進めており、欧州ではスウェーデンのKoneo社、米国ではTechcare社など5社を買収しました。

グローバル大型顧客を獲得

(6月)

ドイツ自動車メーカーBMW社、同じくドイツに本社を置く国際物流会社DB Schenker社など、相次いで複合機bizhub(ビズハブ)シリーズの供給、運用管理を行う複数年のグローバル契約を締結しました。

- LEDを用いた冷凍・冷蔵ショーケース用照明部材「クリスタル照明棚板」の展開で福島工業と提携 (6月)
- 世界最高レベルの発光効率を持つ有機EL照明パネルの生産を開始 (7月)
- 蛍光分光濃度計「FD-7」が、欧州で「ポズナン国際展示会」金賞、中国で「リンギエー技術革新賞」をそれぞれ受賞 (4月、7月)
- 「コニカミノルタプラネタリウム“満天”」が、リニューアルオープン (7月)



買収した欧米のIT企業

(8月発売)
自動車外装などの測定安定性に優れたマルチアングルタイプの分光測色計「CM-512m3A」



(9月発売)
オンデマンドで出力可能な織布用インクジェットテキスタイルプリンター「Nassenger PRO 1000」

当期に認定、採用された社会的責任投資(SRI)評価【格付及び構成銘柄】

- 世界的な社会的責任投資(SRI)「FTSE4Good Global」インデックス(8年連続) (4月)
- oekom research AG(イーコム社)によるCSR格付で「Prime」の認定 (7月)
- Dow Jones社とSAM社による「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」(3年連続) (9月)



東日本大震災への復興支援を継続 (3月～)

東日本大震災の被災者に対する復興支援を継続し、救援金の拠出や当社製品の医療機関及び一般企業への提供・無償貸与、社宅の無償提供などを行ってきました。この度、支援活動の一環として、2011年度入社の新入社員約100名を、宮城県南三陸町に派遣しました。現地では、がれきの撤去作業、清掃作業などを行っています。

Giving Shape to Ideas

9月から、新たなコミュニケーションメッセージ「Giving Shape to Ideas」の発信を開始しました。

「Giving Shape to Ideas」は、お客様に対するコニカミノルタの約束を表しています。

②	①
③	
③	
③	

① 新聞広告
② TVCM
「世界で選ばれた」篇
③ TVCM
「革新はあなたのために」篇

こちらのURLから是非ご覧ください。
http://www.konicaminolta.jp/com_message/tvcm/index.html



“革新はあなたのために。”

今や企業にとつては、「どうありたいか」よりも、「お客様にとつてどうあるべきか」が重要であり、お客様の求める価値をいかに提供するか、企業の生命線となっています。

その問いに対する答えこそが、今回の「Giving Shape to Ideas」なのです。

このメッセージには、「私たちが生み出すすべての革新は、いつもお客様一人ひとりのためにある」という意味が込められています。

直訳すれば、「想いをカタチに」ですが、あえてコニカミノルタらしさを表現するため、経営ビジョンでも使われる「革新」という言葉を加え、日本語は「革新はあなたのために。」としました。

この「革新」という言葉によって私たちは、コニカミノルタが培ってきた問題解決力、確かな技術力、創造性を表現しています。

これらの「革新」によって、お客様に期待以上の価値を提供していくことが、コニカミノルタの存在意義であり、私たちがお客様と結ぶ約束でもあるのです。